



続・ミズくんが強すぎた世界線
(かなりハードモード)

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

 CAUTION!!

本書にはハードな触手プレイ、苗床表現や一部出産描写などが含まれています。
上記の内容が苦手な方におかれましては、閲覧をご遠慮いただくよう
よろしくお願いいたします。

prologue.

スプリングガーデンは壊滅した。
各国の騎士団がミズウォルムの存在を認知し、
対処を試みた時にはすべてが手遅れだった。

地下深くから濁流が如く湧き出てくるミズウォルムの群体は瞬く間に
街を飲み込み、人々は一人また一人と吞まれていく。

逃げ惑うだけの者達も、武器を手に取り戦う者達も
圧倒的な『数』と『不死性』を振りかざすミズウォルムの前では何一つの差異などなく
みな平等に蹂躪されていた。

しばらくして地上に再び静寂が舞い戻ると、
それは彼らによる侵攻の終わりを示していた。
世界花を中心に栄えた人類の文明はことごとくが破壊され
かつて地上で栄えた人類という種の痕跡を物悲しく語っていた。

その周囲には、ミズウォルムにとって不要とされた者達の亡骸が溢れ
それを餌にとおびただしい数の害虫が集まっている。
それは、この世界の終末と言って差し支えないほど凄惨な光景だった。

——陽の光の届かぬ地下深く。

根源の世界花が鎮座する大空洞で、無数のミズウォルムたちが蠢いている。
地上を蹂躪し尽くした彼らは、再びこの場所に籠り戦果を堪能していた。

世界花の加護と呼ばれる特殊な魔力をその身に帯びた乙女たち。
花騎士と呼ばれる人間が持つ特殊な魔力は、彼らにとって極上の餌だった。

多くの花騎士は生きたまま捕らえられ、ここで「道具」のように消費されている。

ミズウォルムによる責め苦は苛烈を極め、花騎士達の悲痛な叫びが
地下深くにあるその空間を満たしている。
しかし、それらが地上へ届くことはない。
彼女たちへ救いの手が差し伸べられることはない。

強い者が勝ち、弱い者が負ける。
敗者の生殺与奪は常に勝者の手の中にある。
何が悪かったわけでも、誰が悪かったわけでもない。
これは、単なるその結果である。

炉

触手に四肢を拘束され、衣服を全て剥ぎ取られた花騎士の身体を
ミズウォルムの触手が舐めるように這っていく。

触手がもたらすのは快楽だった。

世界花の加護により様々な耐性を持つ花騎士だが
性的絶頂の瞬間だけ、それらは一切機能しなくなる。

その事実を知ったミズウォルムは、捕らえた獲物へ快楽を与えることに終始する。

特殊な体液を分泌し肌を火照らせ
一切の休みを与えることなく穴という穴を犯し続ける。

たったこれだけの行為で、花騎士達は極上の魔力を吐き出してくれた。
ミズウォルムにとって、なんとも使い勝手の良い魔力炉のようなものだった。

——いつしか地下は、花騎士達の嬌声で満ちていた。
望まぬ絶頂を繰り返し、そのたびに魔力を奪われる。
まるで拷問のようなこの行為は、体内の魔力を全て刈り取るまで続けられた…。





苗床

花騎士達から吸収できる魔力は無限ではない。
どれほど優秀な花騎士であっても保有する魔力には限りがある。

質の悪い花騎士であれば半日程度、
良くても数日で内包していた魔力が尽きてしまうことに気づいたミズウォームは
魔力の尽きた花騎士に対し、さらなる責め苦を用意した。

——子宮内まで一気に貫いた触手の先端が"卵"を吐き出すと
花騎士の腹部が徐々に膨れ上がってくる。
時間経過とともに回復していく魔力を少しずつ卵に餌として与え、
良質な餌で育った『より強力な自身』を生み出すための苗床の完成である。

尽きた魔力が再び回復するまでのわずかな時間すらも
ミズウォームは貪欲に利用するのだった…。





んぐうつ…
もういやあ…

お腹の中…動いて…
やめ…出て…

嫌ですわ…
もう産みたくなんて…
んぐうつ…



いやあああああ…

ふぐうつ…
また産まれて…

いつまで…こんな…
誰か…助けて…

もはや何匹目かも分からない
ミズウォルムの幼体が、勢いよく
苗床の膣口から顔を出した。
花騎士の魔力を餌に育った
より強力な個体である。

魔力の回復に要する時間は、
花騎士ごとに個人差があるが
回復の遅い花騎士であればあるほど
数多くの幼体を産み出すこととなる…

体内の魔力が尽きるまで犯され
全ての魔力を奪われた身体は
魔力が自然回復するまでのあいだ
幼体の苗床として使われる…

いやあああああつ
僕の魔力っ…もうとらないでっ…

んあっ…やだっ…
やめ…んうっ…

あつ、ぐっ…
んぐう…

助けて団長さん
やだよおっ…
こんな…いやあああつ



もはや彼女たちは花騎士ではなく、人間扱いすらされていない。この空間に据え置かれた数ある魔力炉のうちのー基にすぎず、使い勝手の良い道具であった。

いやあああああつ!!
もう産みたくないっ
産みたくないですのっ…

んぐうううっ…
また…出てっ…

うぐっ…んあっ…
もういやあ…

もう許して…許してください…
ひぐっ…ぐううっ…

魔力炉として、苗床として機能し続けるかぎり道具に安息の時間が訪れることはない。何度でも犯し、何度でも孕ませ続ける。なるべく長く使えるように。すぐに壊れてしまわぬように。

新たな…

——新たな花騎士が一人、この空間へ送られてきた。
ほかの花騎士と比べてまだ幼さの残る彼女は
所属していた騎士団において将来を有望視されていた優秀な花騎士であった。

しかし、生きたまま捕獲されこの空間へ連れてこられたこの時点で
彼女の未来は決定してしいる。

魔力炉として良質な魔力を供給し、時には苗床として
ミズウォルムのさらなる繁栄に貢献する。
そのためだけに道具として生かされる。

あまりにも残酷で救いのない未来しか残されていないことを
彼女はまだ知らない。

——かつてネリネと呼ばれた花騎士の身体に無数の触手が絡みつき、
彼女の衣装を剥ぎ取っていく。

この個体がより良質な炉として、より良質な苗床として機能する未来を思いながら
ミズウォルムによる責め苦は開始されるのだった…。





いやっ…離してっ…
ここ…どこなの…

ほかのみんなは…

団長さん…

いやっ、やめてっ…
破らないでっ!!

やだっ…
これ溶けてる…!?

ドロオ…

ぬちゃっ

ぬちゃっ

ガッ

ズブ



やだっ…
そこ…見えちゃうっ…

大事なところ
見えちゃうからっ…!!

いやあっ…

やめてっ…
触らないで…!!

くちゅっ

くちゅっ

だめええっ
広げないでっ

そんなもの近づけな…

んぐううううっ

やだよおっ…
入ってきて…んう…

いやあああつ
抜いてっ、抜いてっ…!!

やだよおっ…
一番深いところまで…
そんな…んっ…

痛っ…痛いからっ…
もっと優し…んっぐうううっ…

容赦なく挿入された触手は勢いよく前後し
ネリネの秘部を責め立てる。
愛し合った者同士による行為とはかけ離れた
この行為だが、しかし着実に
ネリネの身体を炉として、苗床として
適したものへと開発していく

より上質な道具として末永く使うため
の準備が、念入りに行われていく…



グググ
んぐうううっ…
そこ…擦られるとっ…

ひぐううううっ…
私の…魔力…
吸われっ…てっ…んあっ…

お願い許して…
もうやめてえっ…



ひぐっ…

んくっ…



ひあっ…

じゅぼじゅぼ
やめてよおっ…



やだ…やだやだっ…
いったばかりなのに…
また…んあっ

初めての絶頂とともに魔力が吸収されるが
驚く間もなく触手はピストンを開始する。
早く果てる、魔力を寄越せと言わんばかりの苛烈な
責め苦に、幼い膣はさらに多くの愛液を分泌する…





秘部だけでなく、ついでのように
尻穴まで挿入される。
その衝撃に大声をあげると
その瞬間を見計らったかのように
口内へ極太の触手を捻じ込まれた



んぐっ…!!
んんっ!!



やだっ…
また魔力…吸われて…

私の身体…このまま
どうなっちゃうの…

ふぐっ…!!
んんっ…んぐううっ…っ!!

触手によって幼脬も尻穴も、挙句口をも
犯された身体から、無慈悲にも魔力が
奪われていく

想定以上の魔力の質と量に
歓喜したミズウォールムによって
この道具は末永く丁重に扱われていくだろう…



んぐっ...
んぐっ...

ふぐっ...
んんん...

ひぐっ...もうやだあつ...
産みたくない...

気持ちよく
なりたくないよお...

ムル〜♡

グググ

グググ

グググ

グググ

グググ

グググ

許してください…
もう産みたくないですわ…

ふぐっ…
また…お腹の中っ…

いやっ…
いやあああああっ…!!

チゅッ
チゅッ
チゅッ

チゅッ
チゅッ
チゅッ

チゅッ
チゅッ
チゅッ



あとがき

こんにちわ、のらねこです。
えーっと、初めに一言良いでしょうか。
…ちょっとエグない???

まあプロットの段階で前回描かせてもらったミズ君本よりだいぶハードなのは分かってましたが
いざ描いてみたら凄いのなんの…笑

一応グロとかそういうのではない(のらねこ主観)ので、個人的には大丈夫なのですが
もし苦手な方がこの本を手にしてしまったらごめんなさい。
でもぐちょぐちょ系っていざ描いてみると結構楽しいし、ぽっこりお腹のろり花騎士の子も
なんかこう…いいよね(性癖がねじれてきた猫

前回のと今回ので触手の塗り方とか、ぬらっとした液体の描き方とかすこしずつ
わかってきた気がするので、この手の薄い本は懲りずにまた描いてみたいなーって気が
してこなくもなかったりしています(おいこら

えろいダンジョンに迷い込んだキャロがひたすらえっちな目に遭う本とか作ってみたい()

長くなりましたが、本書をお手に取ってくださったみなさま
最後まで目を通してくださったみなさま、ありがとうございます!!

それではまたの機会に…!!



テキスト・構成担当のdennnです。
可愛い×えっち×ハード と三拍子そろった作品を作りたい…。

続・ミズくんが強すぎた世界線(かなりハードモード)

発行日 : 2024年9月14日
発行者 : のらねこかいぎ(@noranukokaigi)
dennn(団長騎士サマの集い)
mail : nukoconference@gmail.com

印刷所 : 株式会社グラフィック

※本作品の無断複製、複写、web上への
アップロードを禁じます。



団長騎士サマの集い

